

2017年度第3四半期決算の概要 及び 2017年度業績予想の概要

三井化学株式会社

2018年2月2日

本資料の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

目次

1. 2017年度第3四半期決算の概要	
1) 2017年度第3四半期 事業概況およびトピックス	…1
2) 決算の概要	…2、3
3) セグメント別 売上高・営業利益の内訳（増減分析 対前年決算）	…4
4) 営業外損益及び特別損益の内訳	…5
5) 貸借対照表	…6
6) キャッシュ・フロー計算書	…7
2. 2017年度業績予想の概要	
1) 2017年度第4四半期のトピックス	…8
2) 業績予想の概要	…9
3) セグメント別 売上高・営業利益の予想（対前年決算）	…10
4) セグメント別 営業利益の予想（対前回予想・年度）	…11
5) 営業外損益及び特別損益の内訳	…12、13
6) キャッシュ・フロー計算書	…14
3. 補助資料	…15~23

1. 2017年度第3四半期決算の概要

<事業概況>

- ◆**モビリティ**： エラストマー、機能性コンパウンド及びポリプロピレン・コンパウンドは、主に海外を中心に自動車部品関連材料の堅調な需要に的確に対応。また機能性ポリマーも、ICT関連用途の堅調な需要に的確に対応。
- ◆**ヘルスケア**： ビジョンケア材料、不織布の販売は堅調に推移。歯科材料は、時期ずれ等により販売が減少。
- ◆**フード&パッケージング**： コーティング・機能材、機能性フィルム・シート及び農薬の販売は堅調に推移。
- ◆**基盤素材**： 内需堅調継続、ナフサクラッカーを始めとする設備稼働が高水準で推移。また、石化製品等の海外市況は、堅調な需要を背景に高水準で推移。

<第3四半期のトピックス>

- ・熱可塑性エラストマー「ミラストマー®」能力増強 営業運転開始（17年10月、+5,000トン/年）
- ・台湾における半導体製造工程用テープ「イクロステープ™」新会社設立（17年11月）
- ・台湾プラスチック社との電解液JV設備増強 営業運転開始（17年11月、+3,500トン/年）
- ・旭化成・スチレン系架橋型熱可塑性エラストマー「サンヴィーオ™」事業買収（17年12月）
- ・三井化学アグロ BASFとの新規作用性殺虫剤 商業化契約締結（17年11月）

2) 決算の概要

(単位：億円)

摘 要	16年度 4-12月決算	17年度 4-12月決算	増減	増減率
売上高	8,701	9,598	897	10%
営業利益	716	757	41	6%
営業外損益	△ 21	32	53	—
経常利益	695	789	94	14%
特別損益	△ 12	50	62	—
税金等調整前 四半期純利益	683	838	155	23%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	500	609	109	22%
為替レート(円/US\$)	107	112	+ 5	
国産ナフサ(円/KL)	32,300	39,900	+ 7,600	

2) 決算の概要

(単位：億円)

摘 要	17年3月末	17年12月末	増減	増減率
有利子負債	4,399	4,237	△ 162	△4%
Net 有利子負債	3,558	3,583	25	1%
自己資本	4,497	5,096	599	13%
Net D / E レシオ (倍)	0.79	0.70	△ 0.09	—
自己資本比率 (%)	33.9	36.9	3.0	—

(単位：社)

摘 要	17年3月末	17年12月末	増減
連結対象会社数			
連結子会社	94	93	△ 1
持分法適用会社	37	38	1
連結対象会社計	131	131	0

3) セグメント別 売上高・営業利益の内訳 (増減分析 対前年決算)

(単位：億円)

セグメント	売上高			営業利益			増減内訳		
	16年度 4-12月決算	17年度 4-12月決算	増減	16年度 4-12月決算	17年度 4-12月決算	増減	数量差	交易条件	固定費他
モビリティ	2,161	2,348	187	311	329	18	29	17	△ 28
ヘルスケア	1,000	1,034	34	79	79	0	18	△ 1	△ 17
フード & パッケージング	1,320	1,446	126	149	145	△ 4	32	△ 13	△ 23
基盤素材	3,954	4,590	636	239	265	26	6	45	△ 25
その他	266	180	△ 86	△ 62	△ 61	1	-	-	1
合計	8,701	9,598	897	716	757	41	85	48	△ 92

4) 営業外損益及び特別損益の内訳

営業外損益

(単位：億円)

摘 要	16年度 4-12月決算	17年度 4-12月決算	増減
持分法投資損益	8	46	38
金融収支	△ 19	△ 11	8
為替差損益	△ 13	1	14
その他の	3	△ 4	△ 7
営業外損益 合計	△ 21	32	53

特別損益

(単位：億円)

摘 要	16年度 4-12月決算	17年度 4-12月決算	増減
資産売却益	20	35	15
事業譲渡益	—	6	6
債務免除益	—	20	20
特別利益計 (A)	20	61	41
固定資産処分・売却損	28	11	△ 17
減損損失	4	—	△ 4
特別損失計 (B)	32	11	△ 21
特別損益 合計 (A-B)	△ 12	50	62

5) 貸借対照表

(単位：億円)

摘 要	17年3月末	17年12月末	増減	摘 要	17年3月末	17年12月末	増減
流動資産	(6,789)	(6,950)	(161)	負債	(8,109)	(8,030)	(△ 79)
現 預 金	841	638	△ 203	買 掛 債 務	1,457	1,543	86
売 掛 債 権	2,717	2,706	△ 11	有 利 子 負 債	4,399	4,237	△ 162
た な 卸 資 産	2,475	2,713	238	そ の 他	2,253	2,250	△ 3
そ の 他	756	893	137				
固定資産	(6,466)	(6,867)	(401)	純資産	(5,146)	(5,787)	(641)
有形固定資産	4,094	4,178	84	株 主 資 本	4,378	4,790	412
無形固定資産	352	364	12	その他の包括利益 累 計 額	119	306	187
投 資 等	2,020	2,325	305	非支配株主持分	649	691	42
合 計	13,255	13,817	562	合 計	13,255	13,817	562

6) キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)

摘 要	16年度 4-12月決算	17年度 4-12月決算	増減
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー (A)	738	584	△ 154
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー (B)	△ 298	△ 364	△ 66
フリーキャッシュ・フロー (A + B)	440	220	△ 220
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 355	△ 418	△ 63
IV. その他	△ 5	△ 2	3
現預金等増減	80	△ 200	△ 280

2. 2017年度業績予想の概要

1) 2017年度第4四半期のトピックス

<第4四半期のトピックス(予定)>

- ・アーク社の株式取得 (18年1月)
- ・三井化学SKCポリウレタン、システムハウス インド拠点稼働開始
(17年度第4四半期、1.3万トン/年)
- ・名古屋工場における高機能不織布設備 総合試運転実施
(17年度第4四半期、1.5万トン/年)
- ・柔軟性と伸縮機能に優れた高機能不織布設備 総合試運転実施
(17年度第4四半期、+6,000トン/年)

2) 業績予想の概要

(単位：億円)

摘要	16年度決算 (a)		17年度予想 (b)		増減 (b)-(a)		17年度前予想 (17.11.1発表)
	4-12月	年度	4-12月	年度	年度	%	年度
売上高	8,701	12,123	9,598	13,650	1,527	13%	13,000
営業利益	716	1,021	757	1,050	29	3%	1,030
営業外損益	△ 21	△ 49	32	30	79	-	20
経常利益	695	972	789	1,080	108	11%	1,050
特別損益	△ 12	△ 114	50	10	124	-	△ 10
税金等調整前 当期純利益	683	858	838	1,090	232	27%	1,040
親会社株主に帰属する 当期純利益	500	648	609	780	132	20%	730
為替レート(円/US\$)	107	108	112	111	+ 3		111
国産ナフサ(円/KL)	32,300	34,700	39,900	42,200	+ 7,500		39,900

配当	中間	期末	中間	期末	中間増減	期末増減	期末
		5 円/株	9 円/株	9 円/株	40 円/株	+ 4 円/株	-
	通期 14 円/株*		-		-		-

*普通配当:12円+記念配当:2円

当社は、2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。2017年度の期末配当金については株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計及び期末増減は「-」として記載しております。

3) セグメント別 売上高・営業利益の予想 (対前年決算)

(単位：億円)

セグメント	売上高					営業利益				
	16年度決算		17年度予想		増減 (b) - (a)	16年度決算		17年度予想		増減 (d) - (c)
	4-12月	年度 (a)	4-12月	年度 (b)		4-12月	年度 (c)	4-12月	年度 (d)	
モビリティ	2,161	2,933	2,348	3,220	287	311	407	329	430	23
ヘルスケア	1,000	1,342	1,034	1,400	58	79	101	79	120	19
フード & パッケージング	1,320	1,825	1,446	1,980	155	149	206	145	220	14
基盤素材	3,954	5,656	4,590	6,780	1,124	239	385	265	360	△ 25
その他	266	367	180	270	△ 97	△ 62	△ 78	△ 61	△ 80	△ 2
合計	8,701	12,123	9,598	13,650	1,527	716	1,021	757	1,050	29

4) セグメント別 営業利益の予想 (対前回予想・年度)

(単位：億円)

セグメント	17年度 営業利益			主要増減要因
	前回予想 (17.11.1発表)	今回予想	増減	
モビリティ	430	430	0	販売堅調、円安影響(+)、 原料価格上昇(-) 等
ヘルスケア	130	120	△ 10	原料価格上昇(-) 等
フード & パッケージング	220	220	0	販売堅調、円安影響(+)、 原料価格上昇(-) 等
基盤素材	330	360	30	交易条件(+)、高稼働継続(+) 等
その他	△ 80	△ 80	0	
合計	1,030	1,050	20	

5) 営業外損益及び特別損益の内訳

営業外損益

(単位：億円)

摘 要	16年度決算		17年度予想		増減 (b)-(a)
	4-12月	年度 (a)	4-12月	年度 (b)	
持分法投資損益	8	2	46	65	63
金融収支	△ 19	△ 21	△ 11	△ 20	1
為替差損益	△ 13	△ 13	1	1	14
その他	3	△ 17	△ 4	△ 16	1
営業外損益 合計	△ 21	△ 49	32	30	79

5) 営業外損益及び特別損益の内訳

特別損益

(単位：億円)

摘 要	16年度決算		17年度予想		増減 (b)-(a)
	4-12月	年度 (a)	4-12月	年度 (b)	
資 産 売 却 益	20	26	35	35	9
事 業 譲 渡 益	-	-	6	6	6
債 務 免 除 益	-	-	20	20	20
特別利益計 (A)	20	26	61	61	35
固定資産処分・売却損	28	73	11	51	△ 22
減 損 損 失	4	41	-	-	△ 41
投資有価証券評価損	-	2	-	-	△ 2
そ の 他	-	24	-	-	△ 24
特別損失計 (B)	32	140	11	51	△ 89
特別損益 合計 (A-B)	△ 12	△ 114	50	10	124

6) キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)

摘 要	16年度決算		17年度予想		増減 (b)-(a)	17年度 前回予想 (17.11.1発表)
	4-12月	年度 (a)	4-12月	年度 (b)		年度
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー (A)	738	1,004	584	1,010	6	1,010
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー (B)	△ 298	△ 474	△ 364	△ 980	△ 506	△ 800
フリーキャッシュ・フロー (A + B)	440	530	220	30	△ 500	210
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 355	△ 476	△ 418	△ 230	246	△ 210
IV. その他	△ 5	△ 7	△ 2	-	7	-
現預金等増減	80	47	△ 200	△ 200	△ 247	0

3. 補助資料

- 1) 製品価格の状況
- 2) セグメントの増減概要（売上高・営業利益）
- 3) セグメント別 売上高・営業利益の内訳（四半期別）
- 4) 財務データ
- 5) 地域別売上高比率

1) 製品価格の状況

(PE国内、PP国内、PH国内、BPA国内：国内価格改定幅)

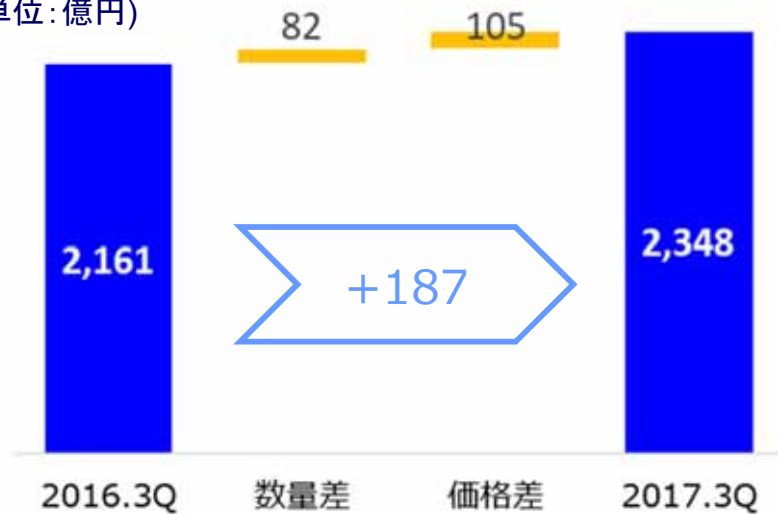
年		2015年				2016年				2017年			
月		1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
国産基準 仕切価格	(円/KL)	47,000	48,800	47,200	40,900	34,300	31,600	31,300	34,100	41,900	39,100	36,100	44,600
PE国内	(円/KG)	△30円 程度	→	→	△10円 程度	△10円 程度	→	△10円 程度	→	+20円 程度	→	△5円 程度	+10円 程度
PP国内	(円/KG)	△30円 程度	→	→	△10円 程度	△10円 程度	→	△10円 程度	→	+20円 程度	→	△5円 程度	+10円 程度
PH国内 (フォーミュラ価格)	(円/KG)	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
BZ (*ACP)	(\$/T)	\$650	\$790	\$720	\$610	\$560	\$640	\$640	\$670	\$950	\$790	\$770	\$830
BPA国内	(円/KG)	→	→	→	△30円 (10月~)	→	→	→	→	+20円 (3月~)	→	→	→
BZ・BPA市況をベースに都度交渉													
BPA 中国市況	(\$/T)	\$1,430	\$1,390	\$1,060	\$910	\$940	\$1,140	\$1,130	\$1,170	\$1,360	\$1,200	\$1,220	\$1,420
PTA 中国市況	(\$/T)	\$620	\$720	\$630	\$600	\$570	\$610	\$610	\$610	\$670	\$630	\$640	\$690
PX (*ACP)	(\$/T)	\$780	\$930	\$820	\$790	\$720	\$800	\$790	\$790	\$890	\$810	\$800	\$890
TDI 中国市況	(\$/T)	\$1,940	\$1,740	\$1,570	\$1,510	\$1,510	\$2,080	\$2,360	\$3,590	\$3,480	\$3,500	\$3,680	\$4,380

*ACP アジア圏契約価格

2-1) モビリティセグメントの増減概要 (売上高・営業利益)

売上高増減 (2017年度第3四半期決算 対 2016年度第3四半期決算)

(単位:億円)



2,348億円 (前年同期比 +187億円)

数量差 +82億円

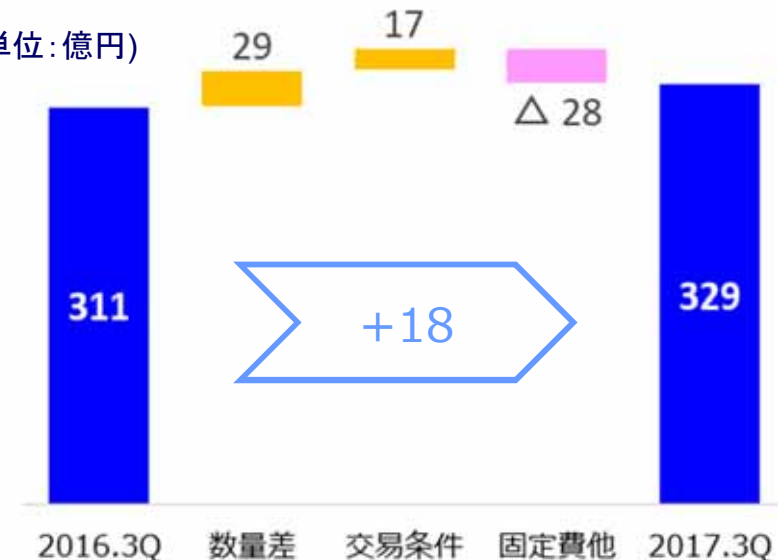
- ・自動車用途を中心とした堅調なグローバル需要に的確に対応。
- ・ICT関連用途の堅調な需要に的確に対応。

価格差 +105億円

- ・原燃料価格上昇による販売価格の改定。
- ・為替差等。

営業利益増減 (2017年度第3四半期決算 対 2016年度第3四半期決算)

(単位:億円)



329億円 (前年同期比 +18億円)

数量差 +29億円

- ・自動車用途を中心とした堅調なグローバル需要に的確に対応。
- ・ICT関連用途の堅調な需要に的確に対応。

交易条件 +17億円

- ・為替差等。

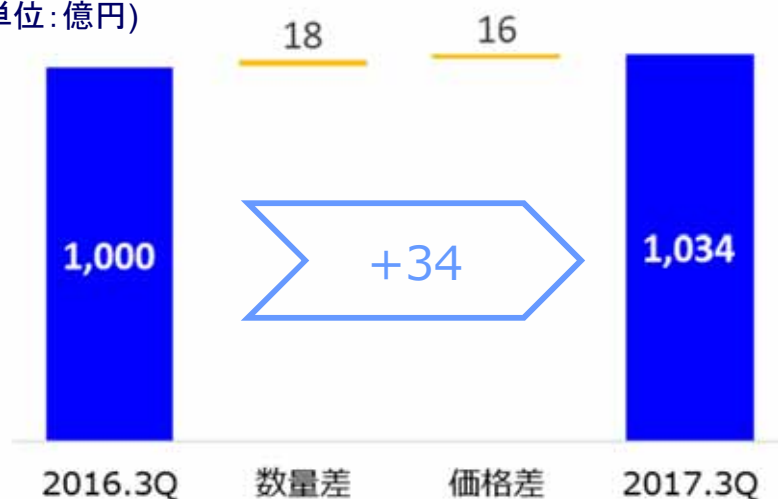
固定費他 △28億円

- ・研究開発費等の資源投入。

2-2) ヘルスケアセグメントの増減概要 (売上高・営業利益)

売上高増減 (2017年度第3四半期決算 対 2016年度第3四半期決算)

(単位: 億円)



1,034億円 (前年同期比 +34億円)

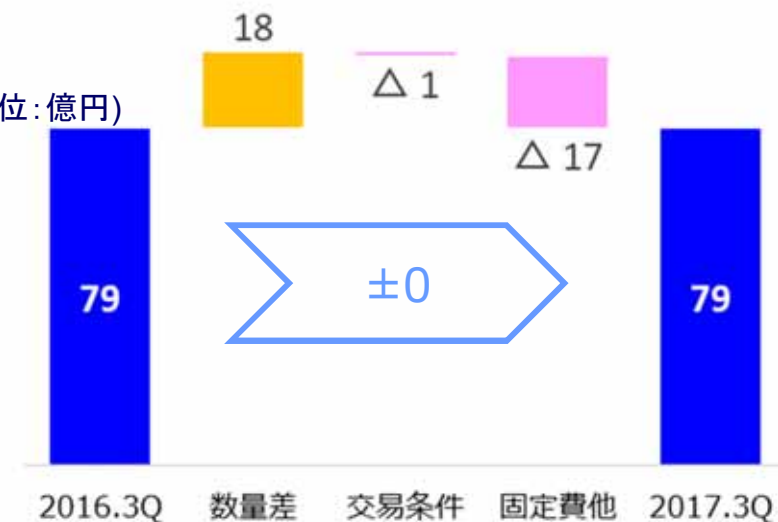
数量差 +18億円

- ・ビジョンケア材料及び不織布の販売堅調。
- ・販売時期ずれ等による歯科材料の減販。

価格差 +16億円

営業利益増減 (2017年度第3四半期決算 対 2016年度第3四半期決算)

(単位: 億円)



79億円 (前年同期比 ±0億円)

数量差 +18億円

- ・ビジョンケア材料及び不織布の販売堅調。
- ・販売時期ずれ等による歯科材料の減販。

交易条件 △1億円

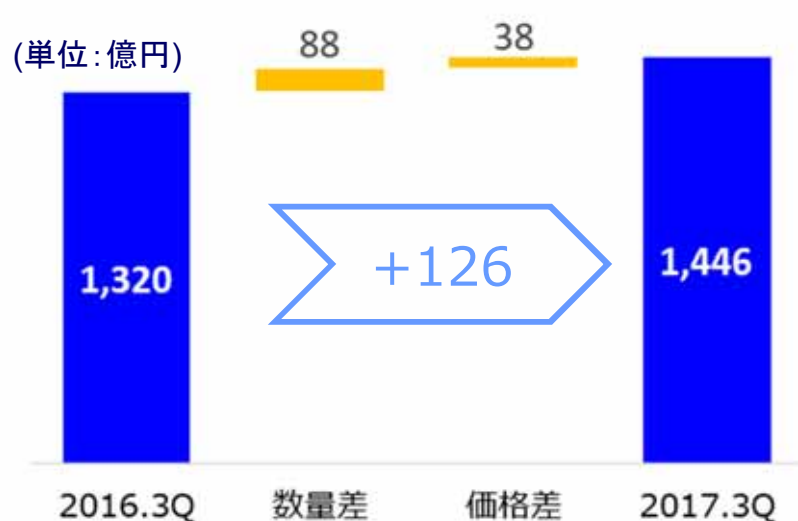
- ・不織布の原料価格上昇等。

固定費他 △17億円

- ・研究開発費等の資源投入。

2-3) フード&パッケージングセグメントの増減概要 (売上高・営業利益)

売上高増減 (2017年度第3四半期決算 対 2016年度第3四半期決算)



1,446億円 (前年同期比 +126億円)

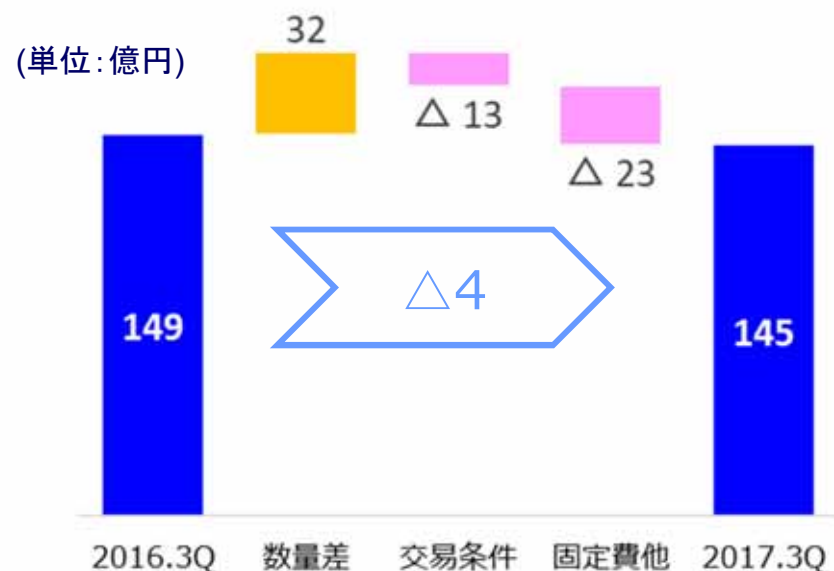
数量差 +88億円

・コーティング・機能材、機能性フィルム・シート、及び農薬の販売堅調。

価格差 +38億円

・原燃料価格上昇による販売価格の改定等。

営業利益増減 (2017年度第3四半期決算 対 2016年度第3四半期決算)



145億円 (前年同期比 △4億円)

数量差 +32億円

・コーティング・機能材、機能性フィルム・シート、及び農薬の販売堅調。

交易条件 △13億円

・原料価格上昇等による交易条件悪化。

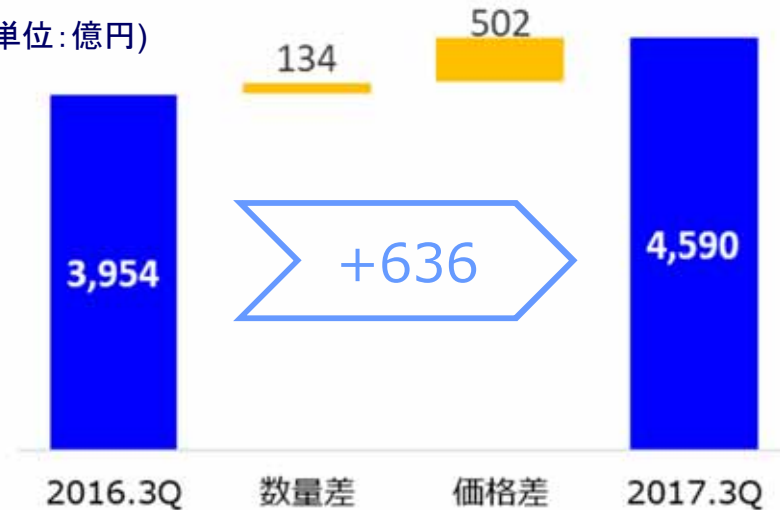
固定費他 △23億円

・研究開発費等の資源投入。

2-4) 基盤素材セグメントの増減概要 (売上高・営業利益)

売上高増減 (2017年度第3四半期決算 対 2016年度第3四半期決算)

(単位: 億円)



4,590億円 (前年同期比 +636億円)

数量差 +134億円

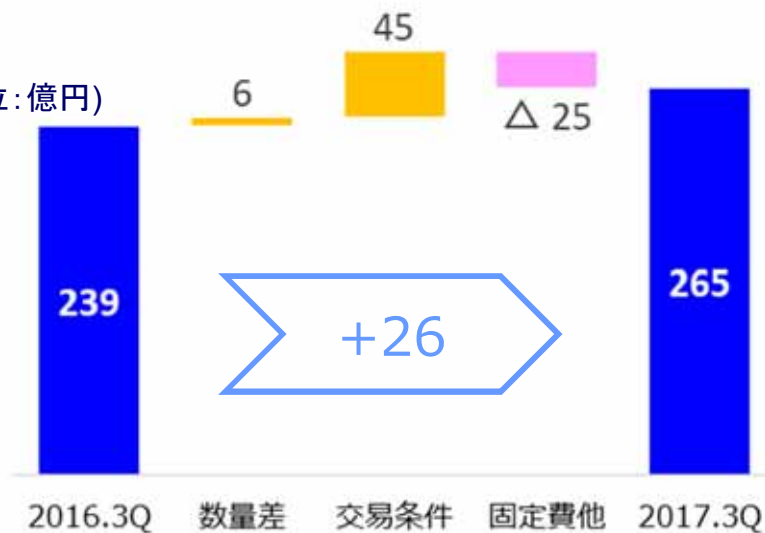
・販売堅調。

価格差 +502億円

・原燃料価格上昇による販売価格の改定等。

営業利益増減 (2017年度第3四半期決算 対 2016年度第3四半期決算)

(単位: 億円)



265億円 (前年同期比 +26億円)

数量差 +6億円

・販売堅調。

交易条件 +45億円

・市況改善等。

固定費他 △25億円

・定修規模差等。

3) セグメント別 売上高・営業利益の内訳 (四半期別)

売上高推移

(単位：億円)

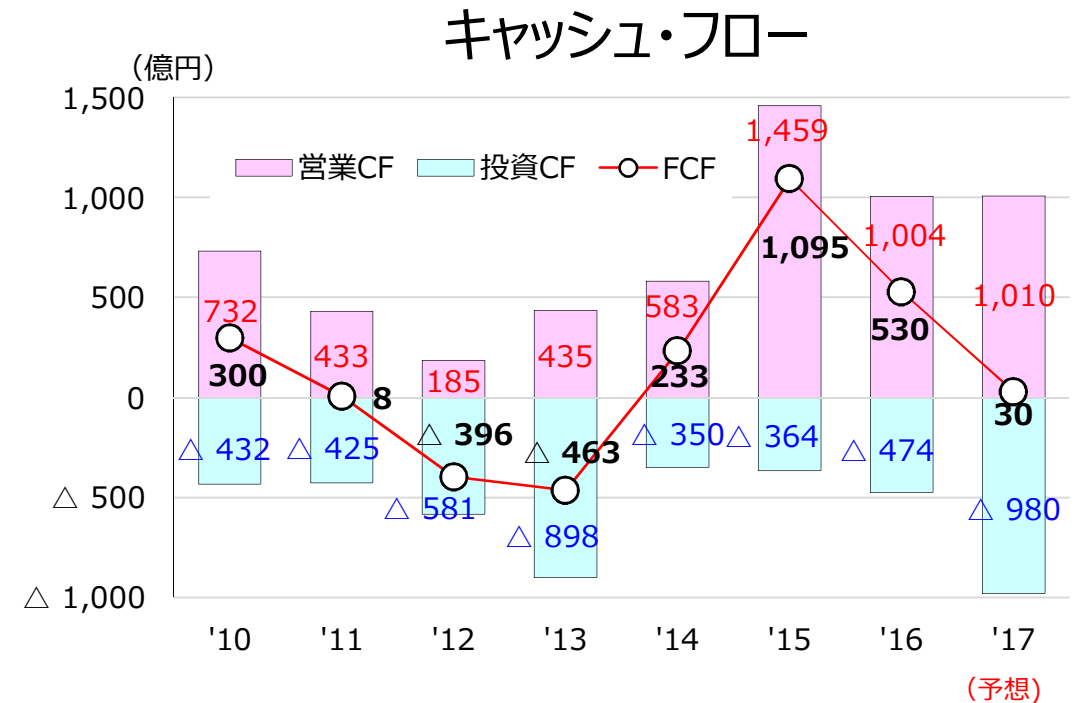
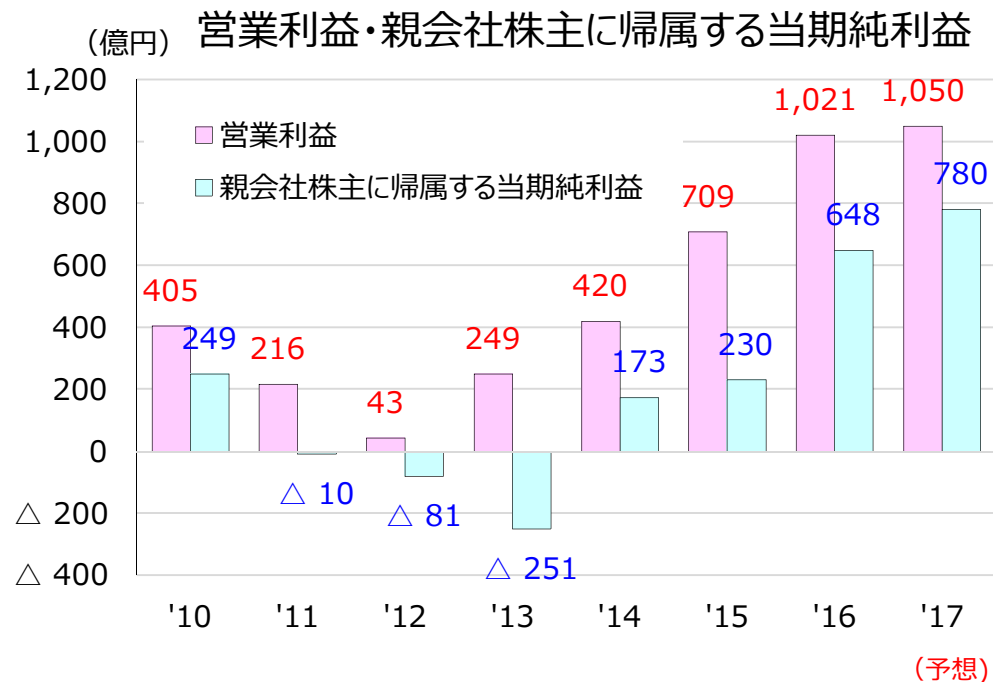
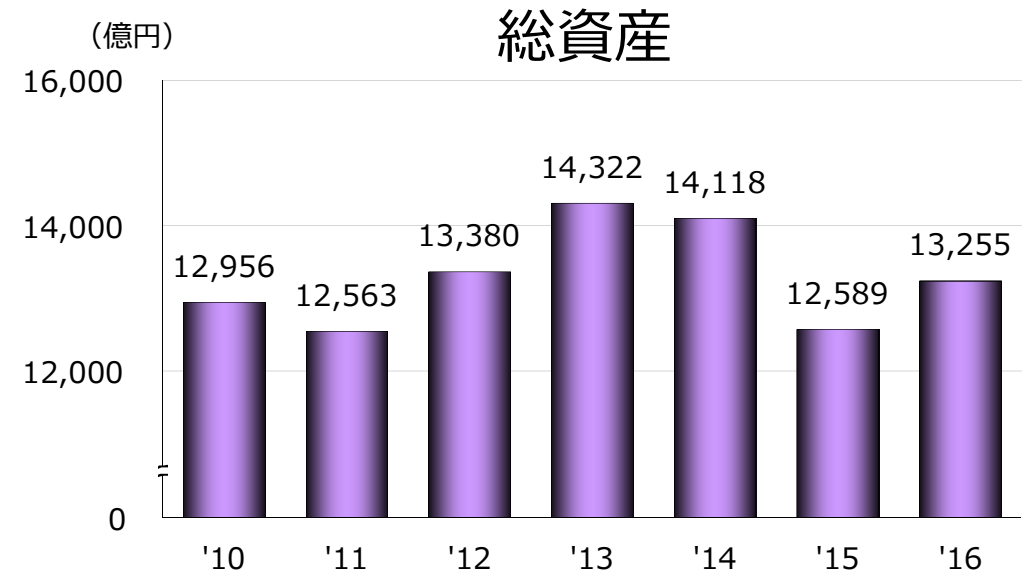
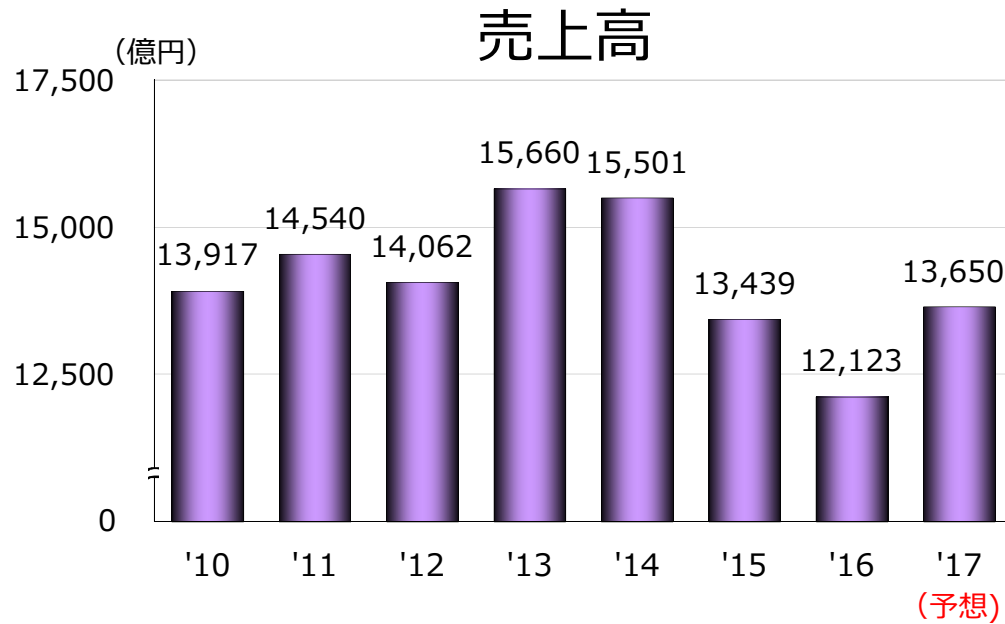
セグメント	16年度				17年度		
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月
モビリティ	747	670	744	772	777	757	814
ヘルスケア	351	321	328	342	342	339	353
フード&パッケージング	444	439	437	505	458	492	496
基盤素材	1,307	1,225	1,422	1,702	1,453	1,469	1,668
その他	88	95	83	101	60	62	58
合計	2,937	2,750	3,014	3,422	3,090	3,119	3,389

営業利益推移

(単位：億円)

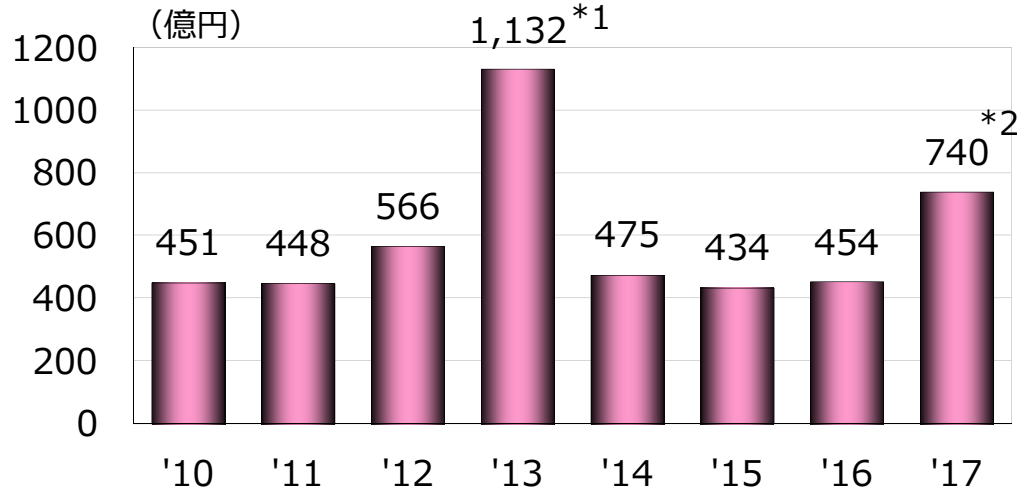
セグメント	16年度				17年度		
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月
モビリティ	120	91	100	96	115	105	109
ヘルスケア	32	22	25	22	29	19	31
フード&パッケージング	57	53	39	57	46	55	44
基盤素材	70	48	121	146	108	46	111
その他	△ 24	△ 15	△ 23	△ 16	△ 25	△ 16	△ 20
合計	255	199	262	305	273	209	275

4-1) 財務データ



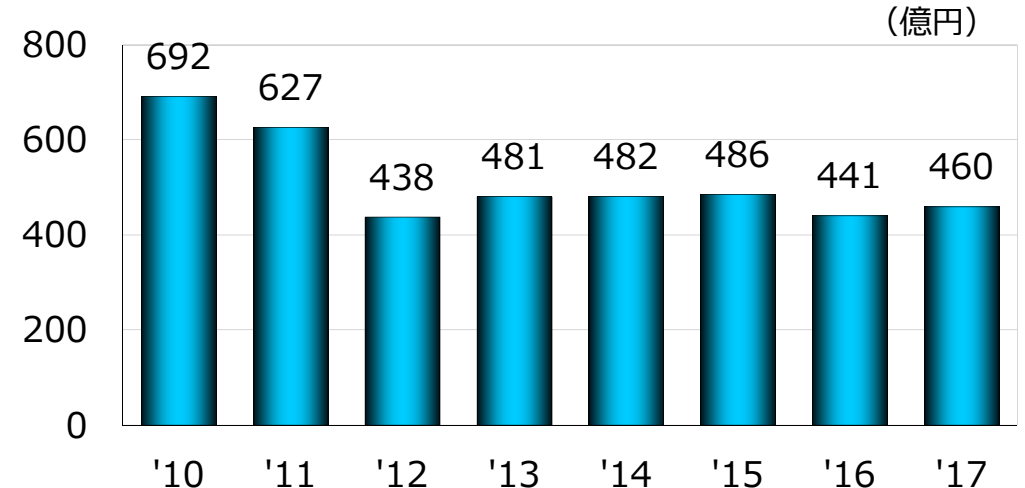
4-2) 財務データ

設備投資額



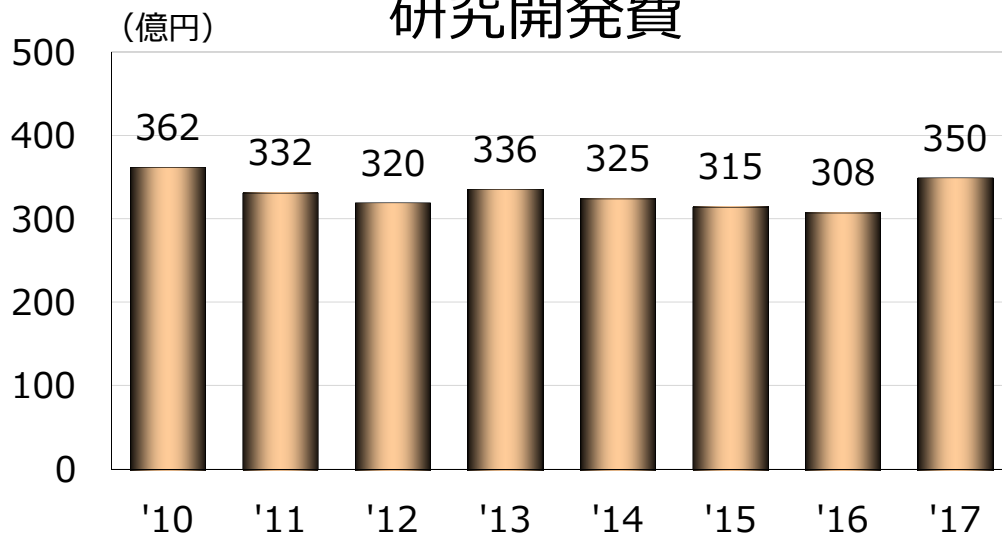
- *1. ヘルス社歯科材料事業買収金額 (560億円) を含む
- *2. アーク社買収による設備投資の増加額は未確定のため、第2四半期決算時の予想値を据え置き

減価償却費



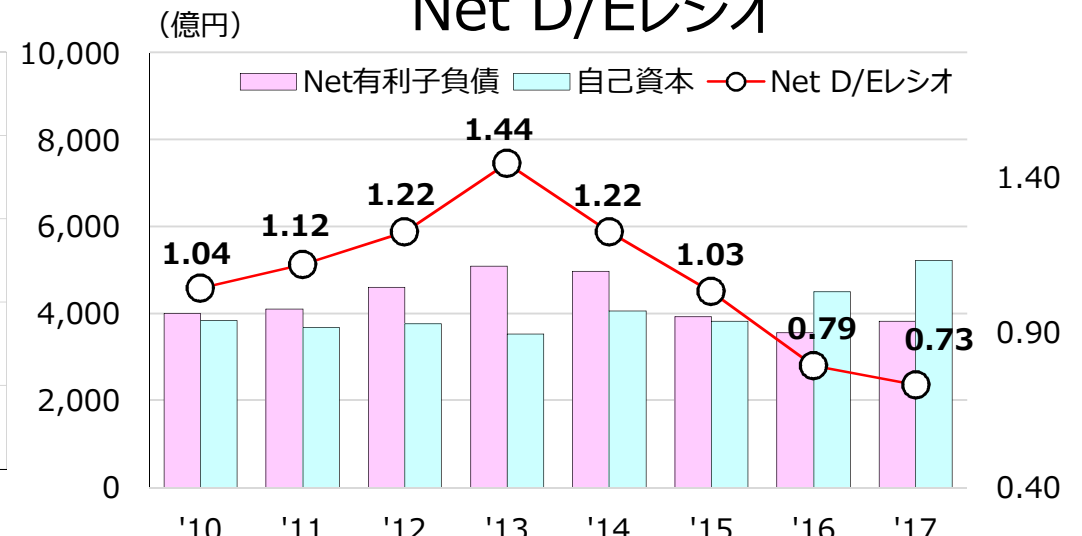
(予想)

研究開発費



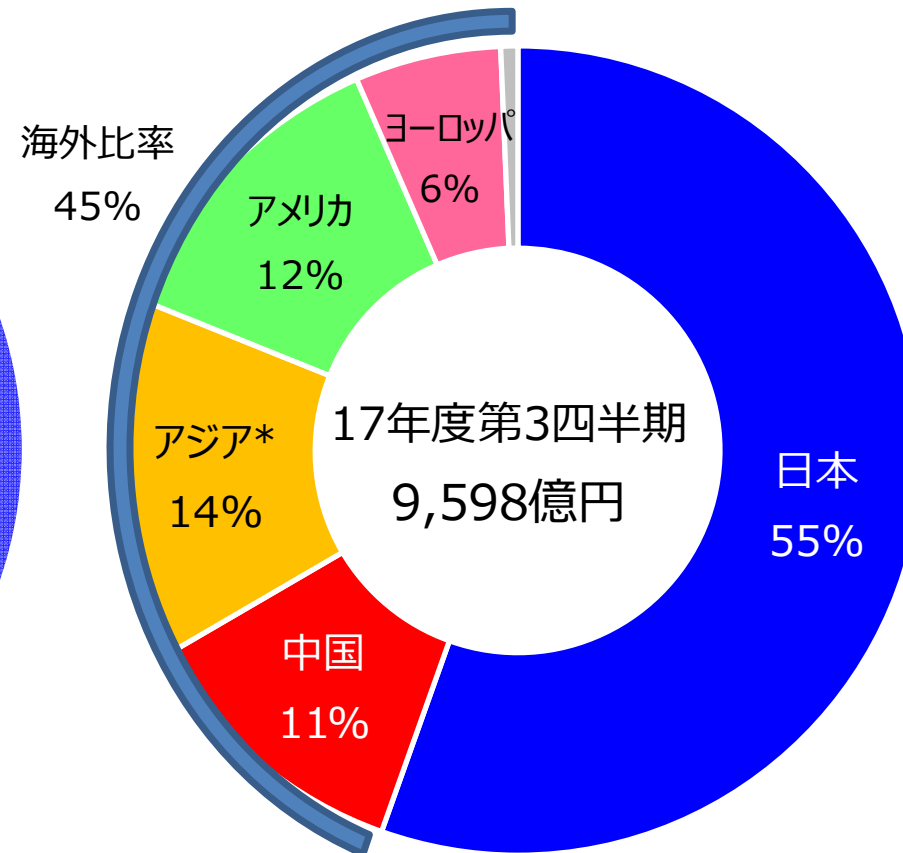
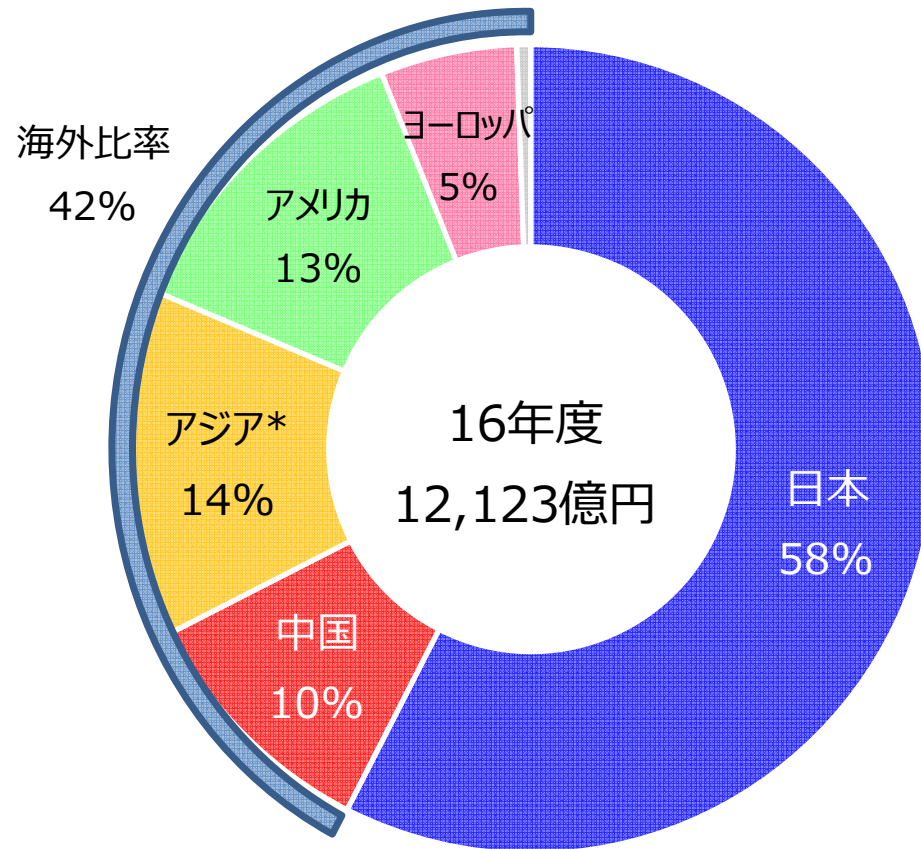
(予想)

Net D/Eレシオ



(予想)

5) 地域別売上高比率



* アジア：日本及び中国を除く



Mitsui Chemicals

新たな顧客価値を創造し、事業活動を通じて、
社会課題を解決する